



まさし 下斗米 正士 くん
(久慈東高校3年・長内中出身)

このメンバーなら
夢じゃない
白球と甲子園を
追いかけて

5

月に開催された春季高校野球県大会で久慈東高校野球部は三位に入賞し、東北大会出場を果たした。三塁を守り、打順は3番を任される下斗米くんは中心選手の一人。攻守に活躍し勝利に大きく貢献した。県大会は昨年の秋の県大会優勝校、東北大会入賞校を撃破しての三位。驚きの快進撃に「勝ちたい気持ち強く持ち、自分たちの野球を信じた結果。驚きはしなかった」と、下斗米くんは胸を張る。

下斗米くんが野球を始めたのは小学校3年生から。同部の父母会長を務める父、正彦さんと小さいころからキャッチボールで遊んだ下斗米くんは、自然に野球に引かれていった。スポーツ少年団でも、中学校でもレギュラーを勝ち取り活躍した。

そんな野球生活もすべて順調だったわけではない。高校入学後すぐに足首の靭帯を痛め、シーズン中スコアラーを務めた。下斗米くんにとって初めての大会が、野球ができない毎日にくすぶり、野球をするメンバーを見て悔しい思いをしたという。しかし、そんな下斗米くんを支え、励ましたのは野球部のメンバーだった。「野球部はベンチやスタンドまで一緒の気持ち。信頼し合っている」と下斗米くん。石橋智監督も「みんな仲が良い。勝負の厳しさを考えると不安な部分もあるが、仲の良さがこのメンバーの良い所でもある」と評する。

ガッコー
ニュース

- 侍浜小・南極ってすごいなあ!
- 久慈中・復興の願いを込めて
- 山根中・フキ処理で会話も弾む

侍浜小・南極ってすごいなあ!

衛星回線を通じて南極昭和基地とリアルタイムで交信を行う南極教室が6月2日、侍浜小学校(北村順校長・児童143人)で開かれました。南極教室には角柄分校の児童を含めた5・6年生52人が参加。見たことのない南極の様子を見られるとあって、子どもたちは興味津津でスクリーン

に注目していました。交信に応じた昭和基地の熊谷英明隊長と長濱則夫隊長から「今、南極の気温はマイナス37度です」と聞くと、会場は驚きの声でいっぱいになりました。スクリーンには昭和基地内のほかに外の景色やペンギンも映し出され、子どもたちは声をあげて喜んでいました。質問コーナーで



南極教室を終え、昭和基地の隊員に目一杯手を振る子どもたち

衛星回線を通じて南極昭和基地とリアルタイムで交信を行う南極教室が6月2日、侍浜小学校(北村順校長・児童143人)で開かれました。南極教室には角柄分校の児童を含めた5・6年生52人が参加。見たことのない南極の様子を見られるとあって、子どもたちは興味津津でスクリーンに注目していました。交信に応じた昭和基地の熊谷英明隊長と長濱則夫隊長から「今、南極の気温はマイナス37度です」と聞くと、会場は驚きの声でいっぱいになりました。スクリーンには昭和基地内のほかに外の

山根中・フキ処理で会話も弾む



大人も生徒も手と口を動かして楽しく作業

山根中学校(中嶋敦校長・生徒9人)は6月9日・10日、ふき処理作業を行いました。28年続く恒例の行事に、全生徒の親も参加。週末を利用し

て親子で採取したフキ約100kgを持ち寄り、会話をしながら丁寧に丁寧な皮むきなどの作業を行いました。畠山香奈美さん(3年)は「みんなで話しながら作業ができて楽しい。3年目になり上手にできた」と笑顔。お母さんの美保さんは「作業しながら、子どもたちの普段見られない一面も見られる。地域にとっても大切な行事」と、優しくほほえんでいました。処理したフキは新山根温泉で買い上げ。売り上げは生徒会費に充てるほか、一部をユニセフに募金します。

久慈中・復興の願いを込めて



山内隆文市長に募金を手渡す林下生徒会長

久慈中学校(日沢利光校長・生徒496人)で中国四川大地震の復興に向けた募金活動を行いました。全校集会で呼び掛けて集めた募金は4万3494円。6月9日、林下斐生徒会長と山下千紘ボランティア委員長(共に3年)が市役所を訪れ、募金を寄付しました。募金は日本赤十字社岩手県支部久慈市地区を通じて被災地の復旧にあてられます。

子育て支援センターだより

Tel 52-3210

7月後半～8月前半の予定

- ◎7/17(木) 赤ちゃんサロン 13:30～15:30
- ◎7/23(水) 育児講座「子育て講演会」 10:30～12:00
- ◎7/24(木) 絵本の読み聞かせ 10:30～11:30
- ◎7/28(月) 園開放・小久慈保育園 10:00～11:30
- ◎8/4(月) 水遊び 10:00～12:00
- ◎8/6(水) 赤ちゃんサロン 13:30～15:30

利用案内

◇対象…就学前の児童とその保護者◇利用時間…毎週月～金曜日、8時30分～17時(土曜日は8時30分～12時)◇お休み…土曜日の午後、日曜日、祝祭日、年末年始◇利用料…無料

図書館だより



市立図書館

「ブルーバック」



ティム・ウィントン作 小竹由美子訳 橋本礼奈画 さ・え・ら書房 海が大好きな少年エイベルの日は、巨大な青い魚ブルーバックと出会って輝きを増します。子どもから大人まで楽しめる海の不思議と希望の物語です。

山形図書館

「こんちゅうのふしぎ」



リチャード・ファーガソン 作 たにゆき 訳 大日本絵画 きれいなチョウやクワガタなど、たくさんの昆虫が登場。矢印がついている部分を引っ張ると昆虫の詳しいデータが現れる迫力満点の飛び出す絵本です。

市立図書館 ☎53-4605

- 開館…火～金9～19時、土日9～17時
- 休館…月曜日、祝日(祝日が月曜日に重なる場合は翌日)、毎月末日
- チビッコの部屋 7/12(土)・26(土)14時～14時30分
- 図書館えいがかい 7/12(土)10時・15時
- サマーブック展 7/18(金)～8/21(木)
- 山形図書館 Tel 72-3711
- 開館…10～18時 ■休館…月曜日、祝日(祝日が月曜日に重なる場合は翌日) 毎月末日
- 手作り絵本巡回展 7/31(木)～8/3(日)